

日独スポーツ少年団 同時交流に参加して

高安 ほの香

私は、2022年の第49回日独スポーツ少年団同時交流に参加しました。小学5年生の時に参加した、ジュニア・リーダースクールで、日独スポーツ少年団同時交流の存在を知り、いつかドイツに行きたいと思っていました。交流の話が来た時、やっとドイツに行けると思っていました。が、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら、オンラインでの交流になってしまいました。ですが、多くの方々が、

どうかオンラインでの交流が出来るようにと頑張ってくださったので、そのチャンスを絶対に無駄にはしたくないと思い、参加しました。交流では、SDGsについて班の人たちとどうしたらいいかなど話し合ったり、それぞれの国での取り組みについての意見交換をしたり、使わなくなった洋服を使ってエコバックを作ったりしました。話し合いをしていくと、自分とは違った考え方があったの

で、いろいろな意見を取り入れることが出来ました。また、スポーツを通して、こんなにも人と繋がる事が出来ることを改めて気付かされ、普段の生活ではなかなか経験できないことを経験することができました。

この貴重な経験を活かして、言葉や文化が違ってても、積極的に交流して、日本とは違った良さを知ってあげたらいいなと思っています。

瀬川 あさひ

私は今回、第49回スポーツ少年団同時交流の茨城県代表として参加させていただきました。小学3年生の時からバトミントンを通して少年団活動をしてきました。活動している過程で、団長や先輩方が少年団のリーダー研修をしている事や高校生の先輩がドイツとの交流会に参加した事などを教えてくださり、この交流会に参加することを目標に

今まで少年団活動やリーダー研修などに参加してきました。た。2022年度の日独同時交流会では、本来ならば、実際に18日間ドイツに行きドイツ団の仲間と実際に交流を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、残念ながら5日間のオンライン交流に変更になってしまいました。

今年の交流会の共通テーマは「スポーツ×SDGs」です。世界中が行っているSDGsという活動を行うには私たちが何ができるのかどのように行動をすればいいのかをドイツ団と意見交換をしました。学ぶだけではなく行動に移す事が大切なんだという事や、ひとりひとりが生活の中でエコな行動をすることがSDGsにつながるということを学びました。

今回交流会に参加して、改めてこのような機会があることは素晴らしいことだと実感しました。自分がこの活動に興味を持ったように、後輩にも今回学んだ事を伝え、この交流が途絶えぬように活動をしていきたいなと思います。

日本スポーツ少年団

表彰楯授与式

澤畑 一成

今回、この様な表彰を受け感謝申し上げます。

私も、小学生の時は四年生から六年生まで、ソフトボール少年団で活動してきました。五十年前のところです。今は指導者として子供達にソフトボールを指導しております。

は、子供達の話しをいっぱい聞くと言うことです、子供達が練習に対して何を考えているのか、学校での出来事等の話しを聞くようにしています。また、楽しくソフトボールをやるうよとも言ってます。でも、ふざけていたり、危ないことをしたり、そういう時は怒るからねとも言ってます。

孫の様な子供達とこれからも、楽しくソフトボールをやっていききたいですね。

そして、これからも一層の研鑽を重ね、スポーツ少年団の活動に精進していきたいと思えます。



最近、心掛けていること

令和4年度
アクティブチャイルド
プログラム(JSPOACGP)
都道府県普及促進研修会

令和4年8月27日(土)

銚田市大洋公民館 17名

令和4年10月1日(土)

東海村総合体育館 11名

令和5年1月28日(土)

龍ヶ崎市総合体育館

(たつのごアリーナ) 14名



令和4年度スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会コース一覧

No.	期 日	コース名	場 所	修了者
1	令和4年 8月14日（日）	日立市	日立市池の川さくらアリーナ	66名
2	令和4年 8月20日（土）	ひたちなか市	ワークプラザ勝田	47名
3	令和4年 9月10日（土）	笠間市	笠間市民体育館	28名
4	令和4年 9月17日（土）	つくば市	つくば市役所 防災2・3会議室	69名
5	令和4年 9月25日（日）	八千代町	八千代町中央公民館 大ホール	32名
6	令和4年10月30日（日）	石岡市	石岡運動公園体育館	65名
7	令和4年11月 5日（土）	守谷市	守谷市役所	28名
8	令和4年11月12日（土）	水戸市	アダストリアみとアリーナ	79名
9	令和4年11月13日（日）	取手市	取手グリーンスポーツセンター	32名
10	令和4年11月19日（土）	古河市	イーエスはなもも体育館	40名
11	令和4年11月20日（日）	牛久市	牛久運動公園武道館	28名
12	令和4年12月 3日（土）	常総市	石下総合福祉センター	25名
13	令和4年12月18日（日）	美浦村	美浦村中央公民館	25名
14	令和5年 1月22日（日）	行方市	行方市北浦公民館	39名



ジュニア・リーダー スクールに参加して

東金沢バドミントン 太田代 彩葉

私は、ジュニア・リーダー スクールで色々なことを学びました。

開講式では、少し緊張してしまつて、あまりしゃべることができなかつたし、歌も小さい声でしか歌うことができませんでした。少し、不安な

気持ちもありました。

最初の講義では、「スポーツ少年団とは」という議題で、少年団についての講義を受けました。少し長かったけど、少年団について詳しく知ることができました。1962年に誕生したことや、スポーツ以外の活動も行っていることなどです。

昼食後、2回目の講義「ス

ポーツ少年団のリーダーとは」を受けて、リーダーには団員のことを考えることができて、責任感のある人が向いていることなどが分かりました。

次に、スポーツ活動では、新聞を使った「新聞じゃんけん」や「新聞玉入れ」など、色々なことをやりました。中でも、「新聞じゃんけん」がおもしろかったです。今度は、家族や友達ともやってみたいなと思います。

夕食の後に、レクリエーション活動を行いました。ここでは、新しく2人のリーダーが来てくれて、「やることいっしょ、することいっしょ」などの遊びをして、楽しい時間を過ごしました。

入浴、就寝準備をして、消灯の時間になりました。とても良く眠れました。

次の日は、朝の集いと部屋の清掃をした後、朝食を食べました。班別・スポーツ活動では楽しいゲームをして、最後にダンスを踊りました。「ありがとうの歌」ではみんなの気持ちが一つになった気がしました。

ジュニア・リーダースクールでは沢山の友達ができて、色々なことを学べたとても楽しい2日間でした。

久米ソフトボール 片岡 寛翔

僕は、ここに来ているいるなことを学びました。まず、講義「スポーツ少年団とは」のとき、少年団のことについてよく学びました。それを友達と教えてあげたいです。あと、スポーツ活動ですが、僕は来る前はみんなそんなに運動できないだろうと思っていましたが、参加してみても思っていた以上に運動ができていたことにとてもびっくりしました。あと、心配していたことは友達ができるかということですが、でも、思った以上に友達ができただので、ここで経験したことを次に生かせたらと思います。

ここで楽しかったことは、「しっぽぬき」です。一回しかとれなかつたけど、周りにとられずしっかり運動できたことがうれしかったです。次は食事です。はじめは作ってくれるのが当たり前だと思つていましたが、それではだめだということに気づくことができました。次回からは感謝の気持ちを持って食べたいです。「とてもおいしかったです。ありがとうございました」としっかりした言葉で伝えたいです。

私は今回、令和4年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクールに茨城県の代表としてリーダーの資質向上を図るとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的に参加を決めました。本来であれば、8月9日、12日の4日間、静岡県御殿場市にある国立中央青少年交流の家に各都道府県の代表のリーダーが集まり、スクールが開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催という形になりました。オンラインでのスクールはZoomを使用し、主に班別活動が中心でした。講師の先生から条件が付けられた課題が出され、それに沿った指導案作成がメイン、またグループ内でのディスカッションも行われました。指導案作成では、子供の年齢に沿った、レクリエー

こんなにもいい思い出ができ、また参加したい気持ちになりました。

シニア・リーダー スクールに参加して

佐藤 晴紀

シオンを考え、指導案を作成しました。グループディスカッションでは、各都道府県から集まったリーダーの人達と、コミュニケーションをとり、リーダーの単位団の問題・解決について話し合いました。

その結果、リーダー一人ひとりが見直していくことを改めて実感しました。活発にリーダー活動が行われている県もあれば全く行われていない県もありました。

このように各都道府県の実態を知ることにより、これからのリーダー育成、単位団での活動を積極的に行っていくことの大切さを感じました。とても勉強になった4日間でした。

